２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

数　学　解　答　用　紙　　(11月20日)

1 （解　答　欄）

（1）　$\dfrac{4}{\sqrt{11}-3}=2\sqrt{11}+6$ と有理化される。

$36<44<49$ より，$6<2\sqrt{11}<7$ であるので，$12<2\sqrt{11}+6<13$

よって，$a=12$，$b=2\sqrt{11}-6$ となる。したがって，

$ab+b^2+a=20$

（2）　$A=\{-7,-6,\cdots,6,7\}$ より $\overline{A}\cap B=\{-10,-9,-8\}$

（3）　対数関数の定義から $x(x+1)(x+2)=60=3\cdot4\cdot5$ である。因数定理により，この方程式は

$x=3$ を解に持つことに注意して

$x(x+1)(x+2)-60=x^3+3x^2+2x-60=(x-3)(x^2+6x+20)=(x-3)((x+3)^2+11)$

x が実数のとき $(x+3)^2+11>0$ より，与えられた方程式の解は $x=3$

得点　※

2 （解　答　欄）

（1）　1から100までの番号札で3の倍数となるのは33枚より $P(A)=\dfrac{33}{100}$

（2）　1から100までの番号札で5の倍数となるのは20枚より $P(\overline{B})=1-P(B)=1-\dfrac{20}{100}=\dfrac{4}{5}$

（3）　1から100までの番号札で3の倍数かつ5の倍数となるのは4枚より

$P(A\cup B)=P(A)+P(B)-P(A\cap B)=\dfrac{33}{100}+\dfrac{20}{100}-\dfrac{6}{100}=\dfrac{47}{100}$

得点　※

3 は裏に解答すること。

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

数学

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

数　学　解　答　用　紙　　(11月20日)

3 （解　答　欄）

（1）　$a_n = n$ のとき，

$$b_{99} = \frac{1}{99}\sum_{n=1}^{99} a_n = \frac{1}{99}\cdot\frac{99}{2}(1+99) = 50$$

（2）　$S_n = \sum_{k=1}^{n} a_k$ とすると，$b_n = \frac{S_n}{n}$ より $S_n = nb_n$ となる。したがって，

$$a_n = S_n - S_{n-1}$$

$$= nb_n - (n-1)\, b_{n-1}$$

$$= n\cdot\frac{1}{2}(n+1) - (n-1)\cdot\frac{1}{2}n$$

$$= n$$

（3）　$T_n = \sum_{k=1}^{n} b_k$ とすると，$b_n = T_n - T_{n-1} = 2n^2 - n - (2(n-1)^2 - (n-1)) = 4n - 3$ となる。

したがって，

$$a_n = S_n - S_{n-1}$$

$$= nb_n - (n-1)\, b_{n-1}$$

$$= n\cdot(4n-3) - (n-1)\cdot(4(n-1)-3)$$

$$= 8n - 7$$

数学

得点　※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

数　学　ＩＡ　解　答　用　紙　　（11月20日）

1 （解　答　欄）

（1）　$\dfrac{4}{\sqrt{11}-3}=2\sqrt{11}+6$ と有理化される。

$36<44<49$ より，$6<2\sqrt{11}<7$ であるので，$12<2\sqrt{11}+6<13$

よって，$a=12$，$b=2\sqrt{11}-6$ となる。したがって，

$ab+b^2+a=20$

（2）　$A=\{-7,-6,\cdots,6,7\}$ より $\overline{A}\cap B=\{-10,-9,-8\}$

（3）　余弦定理より

$BC^2=3^2+4^2-2\cdot3\cdot4\cdot\cos60°$

$=13$

$BC=\sqrt{13}$ かつ AB：AC＝BD：DC より

$BD=\dfrac{3}{7}\sqrt{13}$

（4）　A，Bが隣り合う椅子に座る座り方は2通り。それ以外の椅子にC，D，Eが座る座り方は

$3!=6$ 通り。以上から求める座り方は $2\cdot6=12$ 通り。

（5）　平均値は $\dfrac{22+17+25+23+15}{5}=20+\dfrac{2}{5}$ である。

また，分散は $\dfrac{\left(2-\frac{2}{5}\right)^2+\left(-3-\frac{2}{5}\right)^2+\left(5-\frac{2}{5}\right)^2+\left(3-\frac{2}{5}\right)^2+\left(-5-\frac{2}{5}\right)^2}{5}=14+\dfrac{6}{25}$

である。

得点　※

2 は裏に解答すること。

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

数学IA

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

数　学　ＩＡ　解　答　用　紙　　(11月20日)

2 （解　答　欄）

$f(x)=x^2+(a+1)x+a^2-a-2=0$ とおく。

（1）　判別式 $(a+1)^2-4(a^2-a-2)=-3a^2+6a+9=-3(a-3)(a+1)>0$ であれば良い。

したがって，求める範囲は $-1<a<3$

（2）　$f(0)=a^2-a-2=(a-2)(a+1)<0$ であれば良い。したがって，求める範囲は $-1<a<2$

（3）　条件を満たすためには，a が（1）の範囲にあり $f(0)>0$ かつ2次関数 $y=f(x)$ のグラフの軸が $x<0$ の範囲にあれば良い。

$$f(x)=\left(x+\frac{a+1}{2}\right)^2-\frac{3(a-3)(a+1)}{4}$$

より，条件は

（$a<-1$ または $2<a$）かつ $a>-1$ かつ $-1<a<3$

したがって，求める範囲は $2<a<3$

得点　※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

英　語　解　答　用　紙　　(11月20日)

得　点

1

	1	2	3	4	5
(1)	T	T	F	F	F

	(a)	(b)
(2)	3	4

	(①)	(②)
(3)	4	1

	(a)	(b)
(4)	2	3

(5)	I［think / don't think］that the story of Edison and bamboo filaments teaches us a good lesson because
	［think］he didn't give up, even when it was difficult.
	［don't think］we can't all be like Edison who was a genius.

2

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
(1)	1	3	4	4	2

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
(2)	3	2	3	1	1

3

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4	4	1	1	2

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

英語

２０２６年度　推薦入試Ａ日程

物　理　解　答　用　紙　（11月20日）

得　点

※

1

①	$\dfrac{v_0}{g}$	〔 s 〕	②	$\dfrac{{v_0}^2}{2g}$	〔 m 〕
③	$\dfrac{2v_0}{g}$	〔 s 〕	④	$-v_0$	〔m/s〕
⑤	19.6	〔m/s〕	⑥	150	〔 Hz 〕
⑦	40	〔 cm 〕	⑧	60	〔m/s〕
⑨	磁場（磁界）		⑩	（ア）	

※

2

（１）　物体の下面が液面から受ける圧力を p としたとき，下面は水面より h だけ下方にあるため，$p = p_0 + \rho hg$〔Pa〕。

（２）　物体の下面の圧力は（１）で求めた p，上面の圧力は p_0 となり，それぞれの面の面積 S は $S = L^2$ である。
したがって，つり合いの式を考えると，浮力の大きさは
$(p - p_0)\,L^2 = \rho L^2 hg$〔N〕。
または，物体の液面下の体積は $L^2 h$ より，その重さは $\rho L^2 hg$。
これは浮力の大きさに等しい。したがって，浮力の大きさは $\rho L^2 hg$〔N〕。

（３）　物体が受ける浮力の大きさは，物体が押しのけた流体の重さと等しいという原理。

（４）　物体の密度を ρ' としたとき，物体の重さは $\rho' L^3 g$〔N〕であり，
これが（２）で求めた浮力の大きさと一致する。したがって，
$\rho' L^3 g = \rho L^2 hg$ より，　$\rho' = \dfrac{h}{L}\rho$〔kg/m^3〕。

3 は裏に解答すること。

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　推薦入試Ａ日程

物　理　解　答　用　紙　（11月20日）

得　点

※

3

（1） $100 \times 25 = 2500\,\mathrm{J}$

（2） 液体Aおよび銅製容器の受けとった熱量は，

$100c \times 10 + S \times 10 = 1000c + 10S$〔J〕。

（3） ヒーターが発生した熱量と，液体Aおよび銅製容器の受けとった熱量は等しいため，（1）と（2）は一致する。したがって

$1000c + 10S = 2500$　……①

が成り立つ。

一方，2回目の操作でヒーターが発生した熱量と，液体Aおよび銅製容器の受けとった熱量との関係は

$2400c + 12S = 5400$　……②

となる。①，②式より，$c = 2.0\,\mathrm{J/(g \cdot K)}$，$S = 50\,\mathrm{J/K}$ を得る。

リストより，液体Aは(イ)なたね油に相当する。

（4） 金属球を投入する前の液体Aの温度をt〔℃〕とする。

液体Aと銅製容器の受けとった熱量と，金属球の失った熱量は等しいため，（3）の結果を利用すると，

$200c \times (50 - t) + S \times (50 - t)\,(= 450 \times (50 - t)) = 100 \times 0.45 \times 30$

となる。これより $t = 47$℃。

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

化　学　解　答　用　紙　　(11月20日)

得　　点

1

(1)	ウ	(2)	イ	(3)	イ	(4)	ウ
(5)	イ	(6)	イ	(7)	ウ	(8)	イ

※

2

(1)	①	陽子	②	中性子
(2)	4	種類		
(3)	10 ． 8			

※

3

(1)	エ ， オ								
(2)	(ア)	＋７	(イ)	－１	(ウ)	－１	(エ)	0	(オ)	＋４
(3)	①	$I_2 + SO_2 + 2H_2O \rightarrow 2I^- + SO_4^{2-} + 4H^+$							
	②	20.0 mL							

※

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

生　物　解　答　用　紙　　(11月20日)

得　　点

※

1

①	デオキシリボース	②	ヌクレオチド	③	チミン	④	塩基対	⑤	相補性
⑥	血小板	⑦	フィブリノーゲン	⑧	フィブリン	⑨	血ぺい	⑩	線溶
⑪	自然	⑫	獲得(適応)	⑬	抗体	⑭	体液性	⑮	細胞性
⑯	バイオーム(生物群系)	⑰	水平分布	⑱	垂直分布	⑲	丘陵帯(低地帯)	⑳	森林限界

※

2

(1)	①	語句：大脳	記号：b	②	語句：小脳	記号：e
	③	語句：中脳	記号：d	④	語句：延髄	記号：f
	⑤	語句：視床下部	記号：c	⑥	語句：脳下垂体	記号：a

(2)	交感神経　器官：心臓	作用：	拍動促進
	副交感神経　器官：心臓	作用：	拍動抑制
(3)	構造：脳下垂体前葉	ホルモン：	成長ホルモン
	構造：脳下垂体後葉	ホルモン：	バソプレシン
(4)	脳死：	脳幹を含む脳全体が障害されている状態	
	植物状態：	大脳が障害されているが，脳幹は機能している状態	

※

3

(1)	(a)	倍率の和⇒倍率の積	(b)	○
	(c)	明るくなる⇒暗くなる	(d)	広くなる⇒狭くなる
	(e)	○		
(2)	3.2μm			
(3)	(a)			
(4)	原形質流動(細胞質流動)			
(5)	13.3μm／秒			

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

生物

二〇二六年度　推薦入試A日程

国語解答用紙　（11月20日）

一

問一	問二
① 離脱	① おうへい
② 到底	② しょうそう
③ 即席	③ こかつ
④ 突発	④ ちんちょう
⑤ 寝食	⑤ く

二

問一	問二	問三	問四	問五	問六
ウ	どう見られているかは、周りの人の反応でわかる　こと	他人 / 水面	鏡に映る自分の姿を見ることは、自分というものを強く意識させるから	f・g（完答）	ア / イ

三

問一	問二	問三	問四	問五	問六
問題がわからないことに困ったり、わかるときに喜んだりした経験	エ	ウ	具体的	メタ認知的モニタリングの失敗	オ

※	※	※

受験地名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

国語